



Gabriel Tan

ガブリエル タン

Gabriel Tan Studioは、シンガポールとポルト(ポルトガル)に拠点を置き、クラフト、文化、テクノロジーの境界を越えて活動するデザインスタジオ。ラグジュアリー演出と典型を破るための新たな方法を模索している。Blå Station(スウェーデン)、Menu(デンマーク)、Design Within Reach(アメリカ)、ザ・コンランショップ(イギリス)、石巻工房(日本)、Authentic(ドイツ)、Abstracta(スウェーデン)などデザイン提供。ガブリエル・タンはTurn handles(シンガポール)やOrigin(ポルトガル)そして、日本の家具ブランドARIAKEのクリエイティブディレクターでもある。作品はThe Industrial Designers Society of America's IDEA Award、グッドデザイン賞、Singapore President's Design Awardなど数々の賞を受賞し、世界中のデザインフェアで展示されます。デザインワークの他に、ラサール芸術大学、シンガポール国立大学、オレゴン大学、Pratt Instituteで講演を行い、カンヌライオンズフェスティバル及び、Core 77 Design Awardsの審査員を務める。